

■一般目標 (GIO)

口腔内で機能する補綴装置を製作するために、歯冠修復物、冠、架橋義歯における知識と製作方法を修得する。また、新技術に対応した知識と技術を学ぶ。歯冠修復技工学に関する基礎的な知識を修得するために歯科技工士国家試験出題範囲における項目の問題に対する理解を深める。

■到達目標 (SBOs)

- ・クラウンの意義、特徴および用途を説明できる。
- ・部分被覆冠と全部被覆冠の種類および特徴を説明できる。
- ・ブリッジの概要と種類を説明できる。
- ・クラウンとブリッジの製作法を説明できる。
- ・歯冠修復技工学の知識を整理し総合的に理解できる。

■教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：火曜日 18:00～18:45

■オフィスアワー：本田 順一 月曜日・17:00～17:45

伊藤 恵吾 火曜日・17:00～17:45

■成績評価：成績評価は定期試験（80%）に中間試験（20%）を加味する。

■注意事項：各講義の初めに、当日の講義項目に関する演習を行うので、該当部を教科書・ノートで復習してくること。演習で理解度を確認し、講義にて知識の整理、重要事項の再確認を行う。

■授業方法：授業内に歯科技工士国家試験の演習と解説を行う。

■準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。

■準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

■実務経験：本田 順一・伊藤 恵吾：歯科診療に携わる歯科医師の立場として、本教科の内容は、歯科技工士と歯科医師が連携していく上でおさえてもらいたい重要な基本的事項である。講義を通して、これまで学んできた知識をより深めてもらいたいと考えている。

■関連教科：歯冠修復技工学（1, 2年）、歯冠修復技工学実習（1, 2年）

■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月8日 本田 順一 伊藤 恵吾	1. クラウンの概要と種類 1) クラウンの概要 2) 歯冠修復物と部分被覆冠 3) 全部被覆冠 4) ポストクラウン 演習問題 (教) pp. 1-10	・歯冠修復技工学の意義と目的、歯冠修復物、部分被覆冠、全部被覆冠およびポストクラウンの概要と種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第2回4月15日 本田 順一 伊藤 恵吾	1. クラウンの概要と種類 1) クラウンの概要 2) 歯冠修復物と部分被覆冠 3) 全部被覆冠 4) ポストクラウン 演習問題 (教) pp. 1-10	・歯冠修復技工学の意義と目的、歯冠修復物、部分被覆冠、全部被覆冠およびポストクラウンの概要と種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第3回4月22日 伊藤 恵吾	2. ブリッジの概要と種類 1) ブリッジの概要 2) ブリッジの特徴 3) ブリッジの構成要素 4) ブリッジの種類	・歯冠修復技工学の意義と目的、ブリッジの概要と種類が説明できる。 ・演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	演習問題 (教) pp. 11-15	
第4回 5月13日 伊藤 恵吾	2. ブリッジの概要と種類 1) ブリッジの概要 2) ブリッジの特徴 3) ブリッジの構成要素 4) ブリッジの種類 演習問題 (教) pp. 11-15	・ブリッジの特徴，構成要素および種類が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第5回 5月20日 伊藤 恵吾	3. クラウンおよびブリッジの具備要件 演習問題 (教) pp. 17-40	・クラウンおよびブリッジにおける具備要件が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第6回 5月27日 伊藤 恵吾	4. 第1回から5回のまとめ 確認試験と解説	・歯冠修復技工学の意義と目的，クラウンおよびブリッジの概要と種類，具備要件が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第7回 6月3日 伊藤 恵吾	5. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教) pp. 41-57	・印象採得，研究用模型，トレー，支台築造について，確実な知識を身につける。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第8回 6月10日 伊藤 恵吾	5. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教) pp. 58-77	・プロビジョナルレストレーション，作業用模型，咬合器装着について確実な知識を身につける。 ・クラウンに与える咬合が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第9回 6月17日 伊藤 恵吾	5. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教) pp. 77-93	・ワックスパターン形成，埋没，鋳造作業，連結法について，確実な知識を身につける。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第10回 6月24日 伊藤 恵吾	5. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教) pp. 93-103	・調整，研磨，試適，合着が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第11回 7月1日 伊藤 恵吾	5. クラウンおよびブリッジの製作順序 演習問題 (教) pp. 104-114	・レジン前装，陶材の築盛，焼成，CAD/CAM システムにおける基本的事項を理解できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第12回 7月8日 伊藤 恵吾	6. 部分被覆冠と全部被覆冠 演習問題 (教) pp. 115-146	・部分被覆冠と全部被覆冠の種類，特徴が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第13回 7月15日 伊藤 恵吾	7. ブリッジ，インプラントおよびCAD/CAM システム 演習問題 (教) pp. 147-178	・ブリッジ，インプラントおよびCAD/CAM システムの特徴が説明できる。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第14回 7月22日 伊藤 恵吾	8. 確認試験	・令和6年度歯科技工士国家試験問題に解答し，内容の理解度を自分自身で確認できる。
第15回 7月29日 伊藤 恵吾	9. 第7回から14回のまとめ 確認試験と解説 (教) pp. 41-178	・第7回から14回に学習した内容の理解度を知る。 ・演習を行い，解説を受けることで基礎的知識を修得できる。